

歳出

(町の支出)



ふるさと応援制度に寄付していただいたかたに

総務費

土地開発公社の不祥事その後は

議員 問題があった未登記処理業務委託について道義的責任があるとした方のその後はどうなっていますか。

また、今後の未登記処理業務はどうしていくか伺います。

当局 経済的なことで示したいことから、町への寄附金という形で対応しました。

開発公社の用地関係事務局は今年6月に総務課から

建設水道課に移して業務を行っています。

登記についての今後は嘱託登記というよりも専門機関に委託という考え方もしています。費用面も含めて検討していきます。

ふるさと応援費への反応は
議員 ふるさと応援費について寄附者側の反応と今年度の動向を伺います。

当局 昨年度は187名の方より443万円の寄附があったなかで、寄附をいただいた方から使途についての希望もあり、それを尊重する形で活用していきたいと考えています。

今年度は現在のところ約100名の方よりいただいている状況です。

民生費

町と民生委員活動の連携強化を

議員 民生委員の活動で、現在の課題をどのようにとらえていますか。

また、町と民生委員との連携はどのように行っているか伺います。

当局 現在54名の民生委員の方がいます。地域との信頼関係を要するなかでボランティアということもあって選任にあたっての苦労もあるようです。

貧困や虐待の問題、父子、母子家庭の増加など家庭環境が複雑になってきている傾向のなかで、民生委員の方々との情報交換の機会を町全体やそれぞれの地域でつくっています。

議員 介護予防プラン作成の委託先と依頼数を伺います。また、その単価について

介護プラン作成料の増額を
議員 介護予防プラン作成の委託先と依頼数を伺います。また、その単価について

は低すぎるという声はありませんか。

当局 昨年度の総数は1677件で、内1014件を社会福祉協議会や支援事業所に委託しています。

単価については国で定めている1件3600円に初回加算2250円で行い、高い金額ではないなかでがんばっていただいています。

平成20年度一般会計支出決算額一覧

歳出(町の支出)	決算額
議会費	8,690万円
総務費	9億2,234万円
民生費	15億1,152万円
衛生費	5億1,722万円
農林水産業費	3億1,029万円
商工費	1億8,127万円
土木費	13億2,760万円
教育費	6億6,184万円
公債費(借入金返済)	15億8,510万円
その他	3億5,170万円
合計	74億5,578万円

※万円未満は端数を整理しています。

